



上野 ひでかず

確かな未来・子どもたちのために

第 16-2 号 2015 年 1 月 18 日
発行 兵庫県議会議員
上野ひでかず (辻川) 事務所
神崎郡福崎町西田原 1253 番地 2F
TEL/FAX 0790 - 22 - 6805
E-mail kanzaki.gun@gmail.com
ホームページ <http://www.kanzaki-gun.org>

◆ 原点は、クリーン・クリアー（誠実・公正・明朗）！



8年前に県政に挑戦、クリーン・クリアーな民主的政治を求めて当選をさせていただきました。そして8年間、町長も務めた行政経験と、上からの権力・圧力政治ではなく、担当者レベルから一緒に汗をかいて行政課題の解決に努めてまいりました。特に、2期目においては3町の町長をはじめとする幹部の皆さん、地元区長さんとの意思疎通が十分に取れて、3町それぞれにおいて大きな成果を残せたと自負をしています。

◆ 3期目への決意（8年間の経験と構築した信頼関係で一層の働きを）！

2年続けての文教常任委員長、また、産業労働委員長等々の役職を務めさせていただきました。また、県職員との信頼関係を構築することが出来ました。3期目は、その経験をフルに発揮します。

◆ 県政では知事与党！

私は無所属ですが民主党系会派に所属しています。自民・民主・公明の3会派が知事与党であり、交渉会派です。神崎郡のように1人区では、色々な支持政党の方がいらっしゃいますから、右から左まで広くウイングを広げて、同じように付き合いをさせて頂かなければならないと考えています。



◆ 地方創生・人口減少対策！

解散前に地方創生関連2法案（ひと・まち・しごと創生法、改正地域再生法）が成立しました。国会論戦では、アベノミクスの地方への浸透、公共事業費の増額要望や交付金構想が議論されています。

地方経済を元気づける当面の対応も必要ですが、一時的な景気対策でなく、真に地方を

含めて日本を一から作り直す国家ビジョンが必要です。評論家の中には、「平成の合併」を元に戻すしかないと言われる方もいますが、その是非はともかくとして、国家 100 年の計を打ち立てなければなりません。

◆ 国家 100 年の計は教育にあり！

人口減少対策に特效薬はありません。今、「3 だけ」人間（「今だけ」「自分だけ」「金だけ」）と言われていています。自分の出世と金儲けだけを考えるのではなく、自分の生まれた町や日本の将来を根本において人生を考える、そのような教育しかないのではないかと思います。いつの世も国難を切り拓いてきたのは「教育の力」だと思います。「国家 100 年の計は教育にあり」です。



教育・子育て環境の整備に取り組みます。インターネットを活用した学習講座等々！（無料で提供する仕組みづくり）

◆ 銀の馬車道ネットワーク協議会・播但線沿線活性化協議会

2つの協議会の活動を通じて、とりわけ神崎郡3町の連携強化を進め、乗り捨てるのできるレンタサイクル事業化等を検討！…自転車で3町の名所めぐりを！

動き始めた市川町！

●長年の懸案、県道西脇八千代市川線の整備促進



平成 26 年度から、上瀬加地区で L=1,230m 片側歩道設置工事の用地買収、物件移転交渉が始まりました。社会基盤整備プログラムの前期（H.26～30 年）完成予定です。



また、下牛尾地内下岡～河内口 L=800m 2 車線拡幅工事も前期着工、後期（H.31～35）完成予定となっています。上瀬加地区の完成が早ければ早いほど、下牛尾地内の着工が早くなります。

保喜～上田中地区については、圃場整備事業でバイパス化を計画します。その間の安全対策として、上田中公民館前の安全対策工事を今年度行います。

●県道長谷市川線美佐地内



JRの第2サルカク踏切拡幅工事の目途が付きました。地元のご努力（踏切の統合）により、JRが正式に受理、協議が始まります。順次、踏切北側の未供用区間に着工をして、1日も早い供用開始を図ります。

●県道甘地福崎線

未改良区間の内、市川と並行をする農地の部分の測量が終わり、順次、用地交渉に入る予定です。あわせて、甘地駅前の交差点改良について法線を確認して、町道橋の架け替えを町事業で先行して実施します。



●国道312号

屋形～浅野間の2車線拡幅工事が完成をします。歩道があればなお良いのですが、地形的制限の中で2車線のみで地元理解が得られたことが、完成につながりました。現在、国も県も厳しい財政事情の中で、ハード事業に対する考え方が一昔前から大きく変化をしています。甘地福崎線についても、まずできる部分から先行をすることが、結果的に事業を促進することになります。



●砂防事業

継続事業中の寺家東谷川（上牛尾地内）、忍辱東谷川（下牛尾地内）、丹羽山川（下牛尾地内）、後尾川（上牛尾地内）、仙玉谷川（上牛尾地内）が、前期完成です。また、中播磨管内で16か所の枠が取ってあります。

●急傾斜地崩壊対策

中播磨管内で、7か所の枠が取っております。

●ため池

沢田池（西川辺地内）、馬場池（上瀬加地内）、西光寺池（下瀬加地内）が、前期着手・後期完成予定です。浅野大池（浅野地内）が、後期着手・後期完成予定です。

●ほ場整備

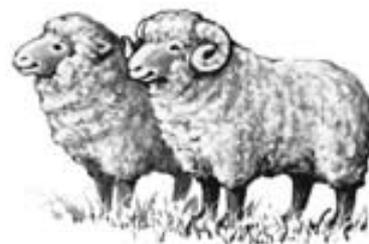
面的整備が営農の効率化だけでなく、防災・生活環境等々において大きな効果を発揮します。甘地、上田中地区

●人口減対策・住宅政策…私の提案

奥西谷地区には、400区画が民間業者によって分譲されています。現在、100戸余りが建築され、自治会が50戸余りで組織されています。300区画は、殆どが投機目的と推察できますが、分譲価格程の資産価値は現在ありません。また、その開発業者には問題も多く、しかも倒産をして全国で裁判が行われています。

自治会では、自治会館・防災避難所の建設要望や道路の維持管理に苦勞されていますが、町が民間業者の後始末をする訳にもいきません。しかし、住宅地としては自然環境に恵まれた素晴らしいところでもあります。

そこで、土地所有者に協力を頂き30～50年程度の定期借地権付分譲を行えば、安価での住宅政策となり若者を呼び込むことが期待できます。土地所有者にとっても、一部の資金の回収になりますし、町にとっても若者を呼び込むことが出来れば、自治会館建設や道路の維持管理の助成を行うことも可能になります。3者がそれぞれウイン・ウインの関係となります。



皆さまの県政に対するご意見をお聞かせください。

たくさんのご意見をお待ちしています。事務所へもお気軽にお立ち寄りください。

《連絡先》 **上野ひでかず事務所**

〒679-2204 神崎郡福崎町西田原 1253-2 F

TEL/FAX (0790) 22 - 6805 E-mail/kanzaki.gun @ gmail.com